

令和元年度 社会福祉法人能生名立福祉会 事業報告

1. 事業概況報告

(1) 能生名立福祉会

- ① 事業の継続のため、今年度も資金収支差額の次年度繰越金を黒字にすることを目標とする。そのために、空所数の減少、利用者の増加により稼働率を上げる努力を各事業所が行った。
- ② 7月に前任者退職による統括施設長の交代があった。それにあわせて、各事業所の管理者および役職者の異動を行った。異動による業務への支障を最小限に抑えるため、引継ぎやフォローをしっかりと行い、新体制へのスムーズな移行に努めた。
- ③ 事業を継続し続けるための法人経営に向けて、経営上の課題を改善する意見集約や理事と職員との意見交換をするための理事情報交換会を新たに開催した。
- ④ 地域貢献の一環として、サロン活動への運営費補助として18地区に助成を行った。
- ⑤ 旧中能地区公民館跡地を職員用駐車場として使用するための整備工事を行った。
- ⑥ 理事会等の開催状況。理事会 6回、評議員会 1回、監事会 2回、理事情報交換会 5回

(2) 特別養護老人ホーム おおさわの里

- ① 従来型は4月18日に満床となったが、5月から7月の3か月間で退所10名、その後も退所が続く、新入所が追い付かずなかなか空床分を埋めることが出来なかった。ようやく2月に満床となり、3月に入退所1名ずつあったが年度末時点では満床となっている。
ユニット型は5月14日に満床となったが、6月に退所1名、8月から11月の4か月間で退所10名、1月に退所5名と退所が多く、ユニット型も新入所が追い付かず空床分を埋めることが出来なかった。3月にようやく満床となり年度末時点でも満床を継続している。
退所は従来型20名(前年比6名増)、ユニット型16名(前年比3名増)で合計36名(前年比9名増)だった。
空床日数は、従来型が51日増(前年比で空床154日増、入院・外泊103日減)、ユニット型が221日増(前年比で空床104日増、入院・外泊117日増)で、従来型・ユニット型合わせて272日増の2,008日だった。
稼働率は、従来型が96.7%(前年比0.2%減)、ユニット型が95.2%(前年比1.0%減)となった。
前年度より空床日数が増加し稼働率も下がった。退所から入所までの期間短縮が収入増に直結するため、入所優先順位の高い方に対して、早めの意向確認や契約内容説明、ご本人の状態確認などの取り組みを強化し、徐々に成果が出てきている。
新型コロナウイルス感染予防対策として2月25日から面会制限を開始し、年度末時点でも面会制限を継続している。
- ② 老朽化した業務用洗濯機および乾燥機を各1台、入浴機器1台を更新した。また、傷みの激しかった厨房内の床の改修を行った。
- ③ 施設の老朽化が進み、配管関係や空調設備が急に不具合を起こすため修繕が多くなった。
- ④ 配食サービスは、1回平均10.7人で、昨年より0.1人プラスとなった。

(3) おおさわの里(短期入所生活介護)

- ① 延べ利用人数は6,237人(1日平均17.0人)で、前年比179人減(1日平均0.5人減)と減少した。稼働率は89.7%で前年比2.8%マイナスとなった。
稼働率を向上させていくために、キャンセルによる空きへの速やかな対応や特養の空床利用などの努力をしていく必要がある。
- ② 8月に能生地区に短期入所生活介護事業所が1か所開設したが、年度末時点では大きな影響は見られなかった。

(4) デイサービスセンター おおさわ

- ① 延べ利用人数は9,249人(1日平均25.4人)で、前年比600人減(1日平均1.7人減)と大幅な減少となった。稼働率は87.2%で前年比3.2%マイナスとなった。
稼働率を向上させていくために、新規利用客の確保に努力をしていく必要がある。
- ② 送迎車両1台(普通車)の入れ替えを行った。

(5) デイサービスセンター ささら苑

- ① 延べ利用人数は8,999人(1日平均24.7人)で、前年比533人増(1日平均1.4人増)と大幅な増加となった。稼働率は82.4%で前年比7.0%マイナスとなった。
なお、稼働率は前年度途中で定員変更したためマイナスとなっているが、前年度を定員30名換算で計算した場合の前年度稼働率は77.7%で、前年比4.7%プラスとなる。
この状態を継続しつつ、さらに稼働率向上に向けた努力をする。
- ② ご利用者の生活機能向上へのニーズに対応するため、6月に理学療法士1名を採用し、9月からデイサービスささら苑の専属機能訓練指導員として配置した。また、パワーリハビリテーション機器を導入し、個別リハビリへの取り組みを強化した。
- ③ 送迎車両1台(普通車)の入れ替えを行った。

(6) 在宅介護支援センター ささら苑

- ① 7月に職員1名を能生地域包括支援センターへ異動させたため、新任の居宅ケアマネジャー1名をハイツ能生から異動し配置した。年度末時点での1人あたりの平均担当件数は34.8人で昨年より0.8人プラスとなっており、新任者以外の居宅ケアマネジャーが担当件数を増やして対応をした。

(7) 能生地域包括支援センター

- ① 平成31年4月に非常勤の保健師1名を採用、地域包括支援センターの受託を継続できた。
- ② 7月の異動で社会福祉士を交代した。地域包括支援センターでは複雑で困難なケースが多いため、前任の社会福祉士と連携をとりながら対応を進めた。
- ③ サロンの活動支援に積極的に関わっており、常時支援しているサロンは年度末時点で11件で、昨年度より2件プラスとなっている。

(8) ケアハウスハイツ能生

- ① 8月末には入居者数が23人になってしまったが、10月以降は4名入居、2名退去があり、年度末では25名になった。入居相談はあるが入居までつながらなかったり、既に入居可能な状態ではない方もおられ、なかなか入居者数が伸びなかった。また、昨年度に引き続き、二人部屋への入居希望者がいない状態が続いている。
延べ利用人数は8,702人で、前年比267人減となっている。稼働率は79.2%で、昨年より2.9%マイナスである。

2. 実施計画に対する達成度・反省点等（令和1年度）

< あやめ棟（従来型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・ケアの変更を当日勤務職員で相談し対応、申し送ることができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・勤務年数の短い職員には、申し送りノートや記録を読むだけでは上手く伝えることができなかった。

< かえで棟（従来型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・報告、連絡、相談をきちんと行い、連携のとれていたことが増えた。
 - ・職員の言葉かけに対して、ご利用者から「ありがとう」や「うれしい」の言葉をいただくことが増えた。
- ② 未達成・反省点
 - ・「～したろう」や「～でいいだろう」と思い込みで業務を進めてしまうことがあった。
 - ・言葉使いの注意をすることがあった。

< すみれ棟（従来型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・日々の業務の中で必要なことはその場で話し合い、伝達することができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・定期的にユニット会議が開催できなかった。
 - ・申し送りノートの確認ミスやの口頭申し送りの聞き漏らしなどにより、統一したケアを行えなかったことがあった。

< さくら・ゆり棟（従来型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・平常心を保ちながらケアに当たることができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・定期的にユニット会議が開催できなかった。
 - ・時間内に業務を終わらせようと、相手の立場に立ったケアをできないことがあった。

< さつき棟（ユニット型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・ご利用者への言葉使いや接し方を、職員同士で相談しながら行動できた。
 - ・職員の体調不良時などに、職員同士で快く勤務のフォローをすることができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・業務が流れ作業になってしまうことがあった。
 - ・勤務の都合で、施設内研修や外部研修へ参加できなかった。

< わかば棟（ユニット型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・体調不良や家庭事情等で休みを取る職員が多かったが、少ない職員のなかで助け合い、業務を行うことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・申し送りでは伝達がうまくできないことがあった。

< あかね棟（ユニット型特養） >

- ① 達成度・成果
 - ・ご利用者の方で困ったことや問題が起こった時に、職員間で話し合い、改善するよう取り組むことで安心や信頼してもらうことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・人員不足や日々の業務に追われ、ユニットケアを学ぶ機会を持つことができなかった。
 - ・言葉使いや対応等について、ご利用者やご家族からのご指摘があり、安心や信頼を欠いてしまうことがあった。

< 生活相談員・介護支援専門員 >

- ① 達成度・成果
 - ・ご利用者やご家族より感謝や労いの言葉があり、安心感を持っていただくことができた。
 - ・職員満足度調査の実施により、職員の抱える不安を知ることができ、それに対する追加調査も行うことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・顧客満足度調査を実施できなかったため、ご利用者やご家族が実際にどの程度の安心感を得られているのかを把握することができなかった。
 - ・職員が抱える不安で個別性が高い事例もあり、うまくアプローチや対応が出来ないところがあった。

< 看護課 >

- ① 達成度・成果
 - ・皮膚や傷の状態を評価することで、無駄な治療を減らしたり受診につなげることができた。
 - ・緊急時の受診や状態変化時の対応など、常に振り返り評価を行うことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・看護課内、他職種ともにしっかり情報共有できなかったため、認識不足や伝達不足となってしまうことがあった。

< 栄養課 >

- ① 達成度・成果
 - ・1日2回のミーティングで、業務の確認・連絡・見直しをすることができた。
 - ・ご利用者の意向に沿えるよう、代替食への対応を行うことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・栄養士は外部研修に参加できたが、調理員が新型コロナウイルスの影響により外部研修に参加することができなかった。

< 庶務課 >

① 達成度・成果

- ・先のことに目を向けて、計画的に業務を進めることができた。
- ・結果的には引継ぎという形になったが、担当業務以外にも対応できることが増えた。
- ・業務マニュアルの整理と一部作成ができた。

② 未達成・反省点

- ・事務員の退職と採用が続き、後半は業務に追われ、時間と心に余裕を持てなかった。
- ・報告・連絡・相談不足を感じることもあり、情報共有ができないこともあった。

< ショートステイ（短期入所生活介護） >

① 達成度・成果

- ・些細なことでも情報を残し、職員間で共有することができた。
- ・利用者への声掛けは、不快にならないように行うことができた。
- ・利用者が笑顔で過ごせるようにサービスが提供できた。

② 未達成・反省点

- ・職員間の情報伝達については、もう少しミーティング等の機会を増やせばよかった。
- ・業務が忙しくなると無意識に声掛けが雑になってしまうことがあった。
- ・ヒヤリハットなどの報告書提出は言われないとやらないことがあり、意識が低かった。

< デイサービスセンターおおさわ >

① 達成度・成果

- ・ご利用者の興味を聞いて、新しいチャレンジに取り組むことができた。
- ・できるできないの見極めについて、概ね職員は意識しながら対応することができた。

② 未達成・反省点

- ・デイサービスでの過ごし方を見直し、家庭での生活に近づけることができなかった。
- ・職員の接遇態度について、ご利用者から不満が出てしまった。
- ・常に新しい取り組みを意識することができていなかった。

< デイサービスセンターささら苑 >

① 達成度・成果

- ・機能訓練指導員の専従配置とパワーリハビリテーション機器導入により、機能訓練への対応が強化でき、1日10名以上の個別リハビリを実施することができた。
- ・毎月1つ以上の「らいふメニュー」を介護士が作成し、ご利用者に提供することができた。
- ・ささら苑体操（ノーマル・ハード）、嚥下体操、棒体操のDVD作成、実施ができた。
- ・ボランティアの方々から得られた地域の情報を、新規利用や異常の早期発見等につなげることができた。
- ・居宅介護支援事業所に向けて、医療依存度の高い方や認知症の方およびリハビリ希望者の受け入れを情報提供したり、カンファレンスを通じて周知することができた。
- ・医療機関への情報提供で直接の問い合わせが増え、利用へつなぐことができた。

② 未達成・反省点

- ・必要以上の介護を行ってしまうことがあった。
- ・地域への情報提供が上手くいかなかった。
- ・職員の接遇に関する苦情があった。

< 在宅介護支援センター ささら苑 >

- ① 達成度・成果
 - ・支援困難なケースに対しても在宅介護支援ができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・他職種との連携や協働をテーマにした研修への参加意欲が少なかった。
 - ・地域資源との関わり方が上手くできていなかった。

< 能生地域包括支援センター >

- ① 達成度・成果
 - ・個別の地域ケア会議（3回）と磯部地区の課題把握のための地域ケア会議を開催し、個別課題解決やネットワーク構築を図ることができた。
 - ・権利擁護が必要な方々に対して、成年後見制度を活用することができた。（4事例）
 - ・サロン活動や老人クラブ、地域の会議へ積極的に参加することができた。
 - ・支援者不在や家庭内問題（閉じこもり、精神的等）が多く、行政や保健所と連携を図り、協働で支援を行うことができた。
 - ・消費者生活相談員と連携を図り、被害防止策や相談窓口を周知する機会をサロンや老人クラブで啓発をすることができた。
 - ・積極的に外部研修に参加し、3職種の専門性を高め業務に活かすことができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・地域課題の把握ができなかった。
 - ・木浦地区のみならず、中能生地区、西能生地区への介入ができなかった。
 - ・介護者に対して地域包括の周知ができていなかった。
 - ・生活困窮者など支援が必要な人へ早期介入ができなかった。
 - ・法人職員向けの認知症サポーター養成講座を実施できなかった。

< ケアハウスハイツ能生 >

- ① 達成度・成果
 - ・職員異動や職員不足が重なったが、少しずつ信頼関係を構築することができた。
- ② 未達成・反省点
 - ・ミニ講座、レクリエーション等は十分行うことができなかった。
 - ・職員異動や職員不足が重なり、入居者の特性やニーズを十分把握することができなかった。
 - ・気づく力、アセスメント能力の向上については、日々の業務の中での職員個人の努力に委ねられたため、思うように伸ばすことができなかった。

3. 資金収支の状況（令和2年3月31日現在）

会計名	勘定科目名	平成30年度	令和元年度	比較増減(△)
法人本部	当期資金収支差額合計	40,820	△ 445,891	△ 486,711
	前期末支払資金残高	1,153,128	1,193,948	40,820
	当期末支払資金残高	1,193,948	748,057	△ 445,891
おおさわの里	当期資金収支差額合計	19,334,940	21,772,141	2,437,201
	前期末支払資金残高	403,423,910	422,758,850	19,334,940
	当期末支払資金残高	422,758,850	444,530,991	21,772,141
ケアハウス	当期資金収支差額合計	1,156,332	891,539	△ 264,793
	前期末支払資金残高	6,458,510	7,614,842	1,156,332
	当期末支払資金残高	7,614,842	8,506,381	891,539
ささら苑	当期資金収支差額合計	4,168,137	10,846,790	6,678,653
	前期末支払資金残高	182,995,416	187,163,553	4,168,137
	当期末支払資金残高	187,163,553	198,010,343	10,846,790
法人全体	当期資金収支差額合計	24,700,229	33,064,579	8,364,350
	前期末支払資金残高	594,030,964	618,731,193	24,700,229
	当期末支払資金残高	618,731,193	651,795,772	33,064,579

4. 事業活動の状況（令和2年3月31日現在）

会計名	勘定科目名	平成30年度	令和元年度	比較増減(△)
法人本部	当期活動増減差額	40,820	△ 445,891	△ 486,711
	前期繰越活動増減差額	1,153,128	1,193,948	40,820
	当期末繰越活動増減差額	1,193,948	748,057	△ 445,891
	次期繰越活動増減差額	1,193,948	748,057	△ 445,891
おおさわの里	当期活動増減差額	△ 10,405,750	△ 6,535,143	3,870,607
	前期繰越活動増減差額	866,048,316	855,642,566	△ 10,405,750
	当期末繰越活動増減差額	855,642,566	849,107,423	△ 6,535,143
	次期繰越活動増減差額	855,642,566	849,107,423	△ 6,535,143
ケアハウス	当期活動増減差額	391,637	△ 408,895	△ 800,532
	前期繰越活動増減差額	35,897,898	36,289,535	391,637
	当期末繰越活動増減差額	36,289,535	35,880,640	△ 408,895
	次期繰越活動増減差額	36,289,535	35,880,640	△ 408,895
ささら苑	当期活動増減差額	△ 116,398	10,810,790	10,927,188
	前期繰越活動増減差額	204,426,727	204,310,329	△ 116,398
	当期末繰越活動増減差額	204,310,329	215,121,119	10,810,790
	次期繰越活動増減差額	204,310,329	215,121,119	10,810,790
法人全体	当期活動増減差額	△ 10,089,691	3,420,861	13,510,552
	前期繰越活動増減差額	1,107,526,069	1,097,436,378	△ 10,089,691
	当期末繰越活動増減差額	1,097,436,378	1,100,857,239	3,420,861
	その他の積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金繰入額	0	0	0
	次期繰越活動増減差額	1,097,436,378	1,100,857,239	3,420,861

5. 登記の状況

(1) 資産の総額（平成30年度末）

2,072,966,244円 平成31年3月31日 変更 令和1年6月21日 登記

(2) 役員に関する事項

理事長 渡邊重雄 令和1年6月19日 就任 令和1年6月26日 登記

6. 固定資産・修繕等の状況（令和2年3月31日現在）

(1) おおさわの里

① 固定資産 建物（基本）

・厨房床改修工事 2,311,200 合計 2,311,200

② 固定資産 構築物

・特養脇通路フェンス改修工事 583,200
 ・職員駐車場整備工事 4,039,200
 ・職員駐車場アルミ製手摺設置工事 1,209,600 合計 5,832,000

③ 固定資産 車輛運搬具

・デイおおさわ 送迎車輛（ホンダ・フリード） 1,977,513 合計 1,977,513

④ 固定資産 器具及び備品

・あやめ棟入浴機器入替 3,749,760
 ・デイおおさわ職員休憩室エアコン増設1台 210,600
 ・業務用洗濯機乾燥機入替 2,623,536
 ・特浴室暖房器取替 176,000 合計 6,759,896

⑤ 固定資産 ソフトウェア取得支出

・勤怠システムバージョンアップ 190,080 合計 190,080

⑥ 固定資産 その他の固定資産

・リサイクル料（デイおおさわ 送迎車輛） 10,350 合計 10,350

固定資産 合計 17,081,039

⑦ 修繕費

・正面玄関外側自動ドア部品交換 270,000
 ・福祉センター男性トイレ天井内給水配管漏水修繕 102,600
 ・特浴前廊下天井内給湯配管漏水修繕 194,400
 ・ショート棟GHPエアコン修繕 286,200
 ・駐車場ライン工事（園庭） 214,920
 ・駐車場ライン工事（ハイツ脇） 113,400
 ・さつき棟冷温水発生機修繕 424,440
 ・さつき棟冷温水ポンプ取替修繕 358,560
 ・冷温水発生機冷却塔修繕 231,120
 ・正面玄関入口インターロッキング修繕工事 318,600
 ・さくら棟1階GHPエアコン修繕（コンプレッサー1） 567,000
 ・さくら棟1階GHPエアコン修繕（コンプレッサー2） 577,800
 ・機械室及び厨房ピット内給湯配管漏水修繕 213,840
 ・温水ヒーター修繕 432,000
 ・非常用発電機バッテリー交換 264,000
 ・喫煙室改修工事 248,600
 ・厨房床下給湯配管修繕 399,300

修繕費 合計 5,216,780

(2) ケアハウス

① 修繕費

- ・ 消火栓ポンプ吸込み管漏水修理

165,240

修繕費 合計 165,240

(3) ささら苑

① 固定資産 車輛運搬具

- ・ デイささら苑 送迎車輛 (ホンダ・フリード)

1,977,513 合計 1,977,513

② 固定資産 その他の固定資産

- ・ リサイクル料 (デイおおさわ 送迎車輛)

10,350 合計 10,350

固定資産 合計 1,987,863

7. その他

(1) 法人による義援金等支出

- ・ 令和元年11月17日 「令和元年19号台風」義援金 50,000円 県老施協

8. 施設の状況（令和2年3月31日現在）

(1) 特別養護老人ホーム おおさわの里（介護老人福祉施設）

① 月別入退去状況

【従来型】 定員80名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
入居者数	2	1	2	4	0	1	2	2	3	2	2	1	22	14	8
退去者数	0	3	1	6	0	1	1	2	4	1	0	1	20	14	6
月末在所者数	80	78	79	77	77	77	78	78	77	78	80	80			

【ユニット型】 定員60名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
入居者数	1	1	0	0	1	2	2	3	1	2	3	2	18	11	7
退去者数	0	0	1	0	1	3	3	2	0	5	0	1	16	13	3
月末在所者数	59	60	59	59	59	58	57	58	59	57	59	60			

② ベッド稼働率（定員充足率） 空床には、入院も含む。

【従来型】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
空床数	24	46	88	97	97	102	122	81	101	123	28	55	964	913	51
稼働率(%)	99.0	98.1	96.3	96.1	96.1	95.8	95.1	96.6	95.9	95.0	98.8	97.8	96.7	96.9	-0.2

【ユニット型】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
空床数	77	35	68	77	57	198	146	117	71	98	85	15	1,044	823	221
稼働率(%)	95.7	98.1	96.2	95.9	96.9	89.0	92.2	93.5	96.2	94.7	96.1	99.2	95.2	96.2	-1.0

③ 入居者の状況

ア 年齢構成

【従来型】

	65歳未満	65～69	70～79	80～89	90～99	100歳以上	計	平均年齢	前年度	前年比
男性	0	1	1	4	7	0	13	86.9	83.4	3.5
女性	1	2	1	24	32	7	67	90.1	90.6	-0.5
計	1	3	2	28	39	7	80	89.6	89.5	0.1

【ユニット型】

	65歳未満	65～69	70～79	80～89	90～99	100歳以上	計	平均年齢	前年度	前年比
男性	0	0	2	3	1	0	6	83.0	86.7	-3.7
女性	0	0	4	18	30	2	54	89.4	89.6	-0.2
計	0	0	6	21	31	2	60	88.8	89.1	-0.3

イ 介護度別入居者数

【従来型】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度	前年度	前年比
人数	0	1	10	36	33	80	4.26	4.18	0.08
構成比(%)	0.0	1.3	12.5	45.0	41.3	100.0			

【ユニット型】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度	前年度	前年比
人数	0	0	10	31	19	60	4.15	4.11	0.04
構成比(%)	0.0	0.0	16.7	51.7	31.7	100.0			

(2) 配食サービスの実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
延人数	204	195	231	274	222	223	247	231	188	170	160	199	2,544	2,589	-45
提供日数	20	19	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	237	244	-7
一回平均(人)	10.2	10.3	11.6	12.5	12.3	11.7	11.8	11.6	9.4	8.9	8.9	9.5	10.7	10.6	0.1

(3) おおさわの里（短期入所生活介護事業）

① 利用状況 定員19床

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
延人数	534	557	544	513	504	508	541	473	505	508	522	528	6,237	6,416	-179
一日平均(人)	17.8	17.9	18.1	16.5	16.2	16.9	17.4	15.7	16.2	16.3	18.0	17.0	17.0	17.5	-0.5
稼働率(%)	93.7	94.6	95.4	87.1	85.6	89.1	91.9	83.0	85.7	86.2	94.7	89.6	89.7	92.5	-2.8

(4) デイサービスセンター おおさわ（通所介護事業）

① 利用状況（予防含む）

【通常規模型】 定員30人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
延人数	782	824	817	814	777	771	774	758	772	707	706	747	9,249	9,849	-600
一日平均(人)	26.0	26.5	27.2	26.2	25.0	25.7	24.9	25.2	24.9	24.3	24.3	24.0	25.4	27.1	-1.8
稼働率(%)	86.9	88.6	90.8	87.5	83.5	85.7	83.2	84.2	83.0	81.3	81.1	80.3	84.7	90.4	-5.7

(5) デイサービスセンター ささら苑（通所介護事業）

① 利用状況（予防含む）

【通常規模型】 定員30人（水曜日：定員28人＋基準緩和型・定員5人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
延人数	748	764	746	736	738	759	786	742	764	746	693	777	8,999	8,466	533
一日平均(人)	24.9	24.6	24.8	23.7	23.8	25.3	25.3	24.7	24.6	25.7	23.8	25.0	24.7	23.3	1.4
稼働率(%)	83.1	82.2	82.9	79.1	79.4	84.3	84.5	82.4	82.2	85.7	79.7	83.5	82.4	89.4	-7.0

(6) 在宅介護支援センター ささら苑（居宅介護支援事業）予防含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
ケアプラン	181	177	178	173	165	173	167	173	180	175	173	173	2,088	2,041	47
一人平均	36.2	35.4	35.6	34.6	33.0	34.6	33.4	34.6	36.0	35.0	34.6	34.6	34.8	34.0	0.8

(7) 能生地域包括支援センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比	
予防 プラン	包括	54	49	53	62	60	58	62	59	63	62	62	65	709	611	98
	委託	54	53	54	44	42	42	44	41	40	37	40	44	535	633	-98
計	108	102	107	106	102	100	106	100	103	99	102	109	1,244	1,244	0	
相談件数	313	346	356	362	381	393	364	355	383	355	339	397	4,344	3,564	780	

(8) ケアハウスハイツ能生（軽費老人ホーム）

① 月別入退去状況 定員30名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
入居者数	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	7	9	-2
退去者数	1	2	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	7	10	-3
月末在所者数	25	24	24	24	23	23	24	24	24	24	24	25	288	292	-4
延利用人数	743	763	720	701	729	690	721	720	744	750	672	749	8,702	8,969	-267
稼働率(%)	82.6	82.0	80.0	75.4	78.4	76.7	77.5	80.0	80.0	83.3	77.2	80.5	79.5	82.1	-2.6

② 入居者の状況

ア 年齢構成

	65歳未満	65～69	70～79	80～89	90～99	100歳以上	計	平均年齢	前年度	前年比
男性	0	1	2	2	1	0	6	80.5	86.0	-5.5
女性	0	0	1	8	10	0	19	88.4	87.0	1.4
計	0	1	3	10	11	0	25	86.5	86.8	-0.3

イ 入居年数

	1年未満	1～3年	3～5	5～10	10～15	15年以上	計
人数	7	11	4	2	0	1	25
前年度	8	8	5	2	1	1	25

ウ 要支援・要介護状態

	事業対象	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
人数	3	2	4	6	3	0	0	0	18
前年度	2	1	6	7	4	0	0	0	20

エ 介護サービス利用状況（重複あり）

	訪問介護	訪問看護	訪問リハ	通所介護	短期入所	福祉用具	計
人数	10	0	0	15	0	10	35
前年度	12	0	0	14	0	14	40

9. 苦情等解決報告（令和2年3月31日現在）

(1) 苦情等受付件数

施設名	件数	前年度	利用者本人	家族・身元引受人	第三者(ケアマネ等)
特別養護老人ホームおおさわの里	0	1			
おおさわの里(短期入所)	0	1			
デイサービスセンターおおさわ	0	1			
デイサービスセンターささら苑	2	0	1		1
在宅介護支援センターささら苑	0	0			
能生地域包括支援センター	0	0			
ケアハウスハイツ能生	0	0			

(2) 苦情等の内容

項目	件数	内容
① サービスの内容（質、量）に関する事		
② 説明不足、情報提供に関する事		
③ 職員の接遇（言葉使い、態度に関する事）	2	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の職員から厳しい口調で言われたり、冷たい対応をされた。 ・昼の服薬時に薬がなく「薬をください」とお願いすると、「薬はなかったので家に帰って飲んで」と言われた。朝カバンに入れたことを伝えると、カバンを持ってきて「自分で見て」と渡された。（カバン内に薬あり）
④ 権利侵害（プライバシー等）に関する事		
⑤ 個人の嗜好、選択に関する事		
⑥ その他		

10. 職員の状況（令和2年3月31日現在）

(1) 採用状況（平成31年4月1日採用含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	前年比
採用者	4	0	1	1	0	0	0	1	0	1	2	0	10	18	-8
退職者	3	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	2	10	14	-4
月末職員数	184	182	183	182	181	181	181	181	180	181	183	183	0	4	-4

① 採用職員職種

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護士	2									1			3
保健師	1												1
調理員	1							1					2
機能訓練指導員			1										1
事務員			1								2		3
計	4	0	2	0	0	0	0	1	0				10

② 退職職員職種

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護士	3			1									4
施設長			1										1
看護師												1	1
施設ケアマネ												1	1
調理員			1										1
事務員							1	1					2
計	3	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0		10

(2) 令和2年度新採用職員の内定状況（令和2年3月31日現在）

学校種別	正職員	有期契約職員	計
4年制大学			0
短期大学	1		1
専門学校			0
高等学校		2	2
計	1	2	3

(3) 職員の状況（令和2年3月31日現在）

職員数	正職員	有期契約職員	計	比率
男性職員	27	11	38	20.8%
女性職員	87	58	145	79.2%
計	114	69	183	100.0%

年齢構成	正職員	有期契約職員	計	比率
10代	0	0	0	0.0%
20代	20	9	29	15.8%
30代	26	8	34	18.6%
40代	41	10	51	27.9%
50代	25	13	38	20.8%
60代	2	27	29	15.8%
70代	0	2	2	1.1%
計	114	69	183	100.0%

11. 職員配置数一覧（令和2年3月31日現在）

項 目		従来型	ユニット	短期入所	デイ おおさわ	ハイツ 能生	デイ ささら苑	居宅介護	地域包括	計
施設長	正職員	1								1
	有期									
	計	1								1
副施設長	正職員	1								1
	有期									
	計	1								1
事務員	正職員	3								3
	有期	1							1	2
	計	4							1	5
生活相談員	正職員	3			1	1	1			6
	有期									
	計	3			1	1	1			6
介護支援 専門員	正職員	1	1					5		7
	有期								1	1
	計	1	1					5	1	8
介護職員	正職員	30	24	8	9		6			77
	有期	13	11	6	4	3	4			41
	計	43	35	14	13	3	10			118
看護職員 保健師	正職員	7			1		1			9
	有期	1			1		2		3	7
	計	8			2		3		3	16
管理栄養士	正職員	2								2
	有期									
	計	2								2
調理員	正職員	2	2							4
	有期	4		1	1	1	1			8
	計	6	2	1	1	1	1			12
社会福祉士	正職員								1	1
	有期									
	計								1	1
作業療法士 理学療法士	正職員				2		1			3
	有期									
	計				2		1			3
清掃(兼洗濯)員	正職員									
	有期	5					2			7
	計	5					2			7
宿直員	正職員									
	有期					3				3
	計					3				3
その他	正職員									
	有期									
	計									
合 計	正職員	50	27	8	13	1	9	5	1	114
	有期	24	11	7	6	7	9	0	5	69
	計	74	38	15	19	8	18	5	6	183

項 目		従来型	ユニット	短期入所	デイ おおさわ	ハイツ 能生	デイ ささら苑	居宅介護	地域包括	計
産休・育休等	正職員	1	2		1					4
	有期			2	2	1				5
	計	1	2	2	3	1				9